

●Report

地域の元気を発信

ふくしまパワーふあいる

今年3月の「春の文化祭」以降、国際アート＆デザイン専門学校の学生はインターンシップとして、福島さくら遊学舎で運営をお手伝いしている。キャラクターグッズなどのショップで販売補助、来場者案内などを行う一方、アニメ制作の現場に触れるという、貴重な体験を行っている。

福島ガイナックスのスタジオでも立体展示されている。

三春町「福島さくら遊学舎」で学生たちがインターンシップ



オール福島で世界へ発信する福島ガイナックスと产学連携



「福島さくら遊学舎」はアニメ制作のプロセスを立体展示で紹介。フィギュアコレクションやキャラクターグッズのショップなどもあり、家族連れで楽しめる

コンテンツビジネス分野の仕事を夢見る若者にとって、環境の全てが仕事につながる学習の場となっている。

「天元突破グレンラガン」などの制作会社ガイナックス



アニメーション制作会社として世界的な知名度があり、「天元突破グレンラガン」や「新世紀エヴァンゲリオン」「ふしぎの海のナディア」などを制作。また、現在好評放送中のテレビアニメ「放課後のブレイデス」を制作中。アニメ作品のほか、コンピュータゲーム制作にも取り組み、「プリンセスメーカー」シリーズなどのヒット作品も制作している。



国際アート＆デザイン専門学校の中野寿郎副校長。福島ガイナックスとの产学連携でアニメ業界で活躍できる人材育成・地元就職に期待を寄せる

才能を取り込んでいった方がメリットがあると感じます。僕が福島出身ということもあります。震災後、復興を目指して頑張っている福島で仕事をすることは非常に意義のあることではないかと考えました。

中野 そこで昨年夏に浅尾さんから連絡があり、学校に来ていただいたんですね。

浅尾 どの業界も同じですが、一番の課題は人材です。

り、学生には大きなプラスになっています。

浅尾 私たちが一番期待しているのは、文部科学省の職業実践専門課程の枠の中で、ガイナックスのアニメーター研修を学生用にアレンジして実施できることです。年間10回、卒業までに20回の講座を受けるところの活動を通して一人でも多くの学生にアニメ業界に興味は理解できます。これら

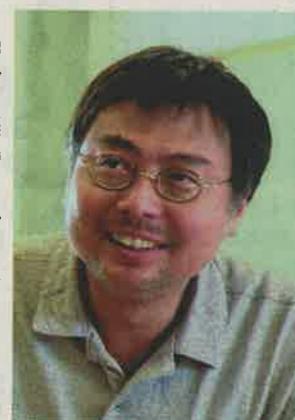
が現実があります。わが校が職業実践専門課程に認定されたことによって福島からコンテンツビジネス担当人材を輩出できるのではないかと期待を寄せていました。

中野 地元の若者が福島ガイナックスに集って制作したアニメーションが世界中で人気を集め。夢のようですが、浅尾さんのお話をうかがうと現実味がありますね。今後ともよろしくお願いいたします。

新産業創出に向けた人材育成

A&D 国際アート＆デザイン専門学校 郡山市

このたび、国際アート＆デザイン専門学校・中野寿郎副校长が同社を訪問し、アニメ制作の人材育成をはじめ、福島から世界へ発信するコンテンツビジネスの可能性などについて対談した。



福島ガイナックス代表取締役の浅尾芳宣氏。福島市出身の同氏が復興支援を目的に本格アニメーションミュージアム「福島さくら遊学舎」を開設した

中野 浅尾さんが三春町にスタジオをつくるのを決めたのはいつごろですか？

浅尾 一昨年の秋だったと思います。三春町の協力をいただけれど、廃校になった桜中学校の校舎も魅力でした。交通の便は良くはないのですが、モノをつくる環境としてはこ

とだと思います。中野 ガイナックスが福島に進出した理由をお聞かせください。

浅尾 東京の魅力が以前よりは減っているような気がしています。さまざまが経費も高いです。むしろ東京に出てこれない地方の

中野 今年2月に三春町の「まほら」で卒業修了制作展を開催した際に、浅尾さんに会場に来ていたので、作品を見てもらったり、ご覧いただいたら、ぜひさつていただけます。3月には福島さくら遊学舎の「春の文化祭」があり、本校の学生50名以上がボランティアとして運営をお手伝いしました。それ以後、さまざまな連携が始まっています。

中野 今年2月に三春町の「まほら」で卒業修了制作展を開催した際に、浅尾さんに会場に来ていたので、作品を見てもらったり、ご覧いただいたら、ぜひさつていただけます。3月には福島さくら遊学舎の「春の文化祭」があり、本校の学生50名以上がボランティアとして運営をお手伝いしました。それ以後、さまざまな連携が始まっています。

中野 浅尾さん、ありがとうございます。教育機関と一緒にアニメ業界に対応できるような学生を見つけ、一緒に何かできないかということでした。

中野 浅尾さん、ありがとうございます。これまで福島県内にはいわき市にアニメスタジオが1カ所だけ。アニメ業界を目指す若者は首都圏に行かざるを得ない状態でした。福島ガイナックスが誕生したこと

すから。教育機関と一緒にアニメ業界に対応できるような学生を見つけ、一緒に何かできないかということでした。

中野 浅尾さん、ありがとうございます。これまで福島県内にはいわき市にアニメスタジオが1カ所だけ。アニメ業界を目指す若者は首都圏に行かざるを得ない状態でした。福島ガイナックスが誕生したこと

で、地元でコンテンツビジネス分野の就職の枠が大きくなっています。アニメーション制作会社の講座を受けながら、就職意識で大きいに喜びます。

浅尾 産学連携によってお互いにメリットが生じるのは理想的な関係ですね。中野 もともとマンガやアニメが好きな子どもたちが職業選択を意識するようになって、アニメーターは選抜肢から消えてしまいます。アニメーション制作会社の講座を受けて、アニメーション制作をすることは理

中野 もともとマンガやアニメが好きな子どもたちが職業選択を意識するようになって、アニメーターは選抜肢から消えてしまいます。アニメーション制作会社の講座を受けて、アニメーション制作をすることは理